

令和2年度 九州女性技術者の会 全体会議

令和元年度の活動報告

九WE会（九州女性技術者の会）

- 九WE会は、九州地方整備局の女性技術者により構成され、『九州地方整備局の魅力向上』や『いきいきと働くことができる職場づくり』などを目標に活動。
- 会議やメーリングリストの活用による職員同士の情報交換、建設業界を目指す女性へのサポート、女性の視点や感性を生かした提案などの取組を実施。
- また、建設業界全体の魅力アップを目指し、交流の輪を広げるため他機関や企業との意見交換に積極的な取組も実施。



H19年発足
発足当初：57名



R2.4現在
14年目：121名



■活動目的

- いきいきと働くことができる職場づくり
- 九州地方整備局の魅力、技術の向上
- 情報交換によるモチベーション向上
- 技術者同士の知識の向上
- 技術者をめざす女性へのアドバイス

- 九州WE会の名称は、2つの意味を込めが込められています。

- ・九州 WOMAN ENGINEER
- ・WE 私達みんなで（協力して乗り越えよう）、Enjoy With（一緒に楽しむために）

九WE会 令和元年度活動方針

- ①リクルート活動への参加・九州地方整備局のPR活動
- ②「働きやすい職場、家庭・子育てとキャリアの両立」に向けた取組推進
- ③他機関及び企業等との連携（ネットワークづくり）
- ④土木の魅力の発見・発信（未来の担い手確保）

①リクルート活動への参加・九州地方整備局のPR活動

○ 各大学や高校、説明会を企画課と九WE会メンバーで実施。

日時	学校名・説明会名
R1.6.3	業務説明会(熊本高専)
R1.7.19	官庁合同業務説明会(大卒)
R1.7.3	女性技術者のための職場訪問会(宮崎地区)
R1.7.4	女性技術者のための職場訪問会(鹿児島地区)
R1.7.5	女性技術者のための職場訪問会(熊本地区)
R1.7.5	女性技術者のための職場訪問会(福岡地区)



女性技術者のための職場訪問会
令和元年7月3日～5日

①リクルート活動への参加・九州地方整備局のPR活動

- 九州地方整備局や建設業の魅力UPに向けて、女性職員による仕事内容、やりがい、プライベート等の紹介をFacebook・Twitterの採用特集で掲載
- 若い層にも親近感を与えるため、若手職員を積極的に登用(R1は14人のうち5人)



遠賀川河川事務所 三川技官(R10625掲載)

遠賀川河川事務所 杉本技官(R20221掲載)

営繕部 後藤技官(R20306掲載)

②「働きやすい職場、家庭・子育てとキャリアの両立」に向けた取組推進

○令和元年度の全体会議において **働きやすい職場づくりを目指すこと、土木の魅力発見・発信(未来の担い手確保)**を目的に、意見交換を実施

九WE会 全体会議



日時：令和元年6月10日（月）
場所：第二合同庁舎2階会議室

九WE会 専門委員会



日時：令和元年5月31日（金）
場所：河川防災室(TV会議)

九州女性技術者の会（九WE会）全体会議 開催！

- 6月10日に、働きやすい職場づくりを目指すこと、土木の魅力発見・発信(未来の担い手確保)を目的に、九州地方整備局の女性技術者（総勢約50名）が一同に会し、意見交換会を開催。
- 「働きやすい職場・環境づくり～理想の職場とは～」 「女性技術者を増やす取組」をテーマに意見交換。



【会議内容】

- 日時：6月10日 14:00～16:00
- 議事
 - ・あいさつ（林企画調整官）
 - ・平成30年度の活動報告
 - ・令和元年度の活動方針(案)
 - ・意見交換
 - ・全体写真撮影



官民の女性技術者交流会を開催！～建設女子が世代ごとに考えるライフロードマップ～

- 昨年度に引き続き、1月27日に第3回目となる官民の女性技術者交流会を九州地方整備局が開催。（総勢10団体約40名が参加。）
- 九州地方の官民の女性技術者が、世代別に課題や解決策等について意見交換し、いきいきと働き続けるための理想のライフロードマップを作成。



【会議内容】

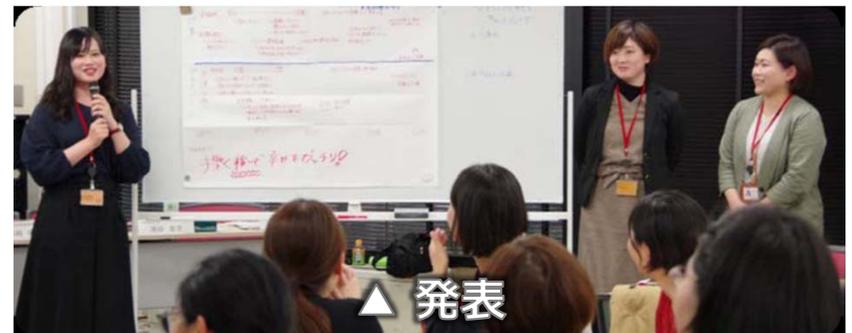
○日時：1月27日14:00～17:00

○議事

- ・あいさつ（企画調整官）
- ・昨年度の振り返り
- ・代表者3名のライフチャートの発表
- ・自己紹介・意見交換
- ・発表
- ・全体写真撮影

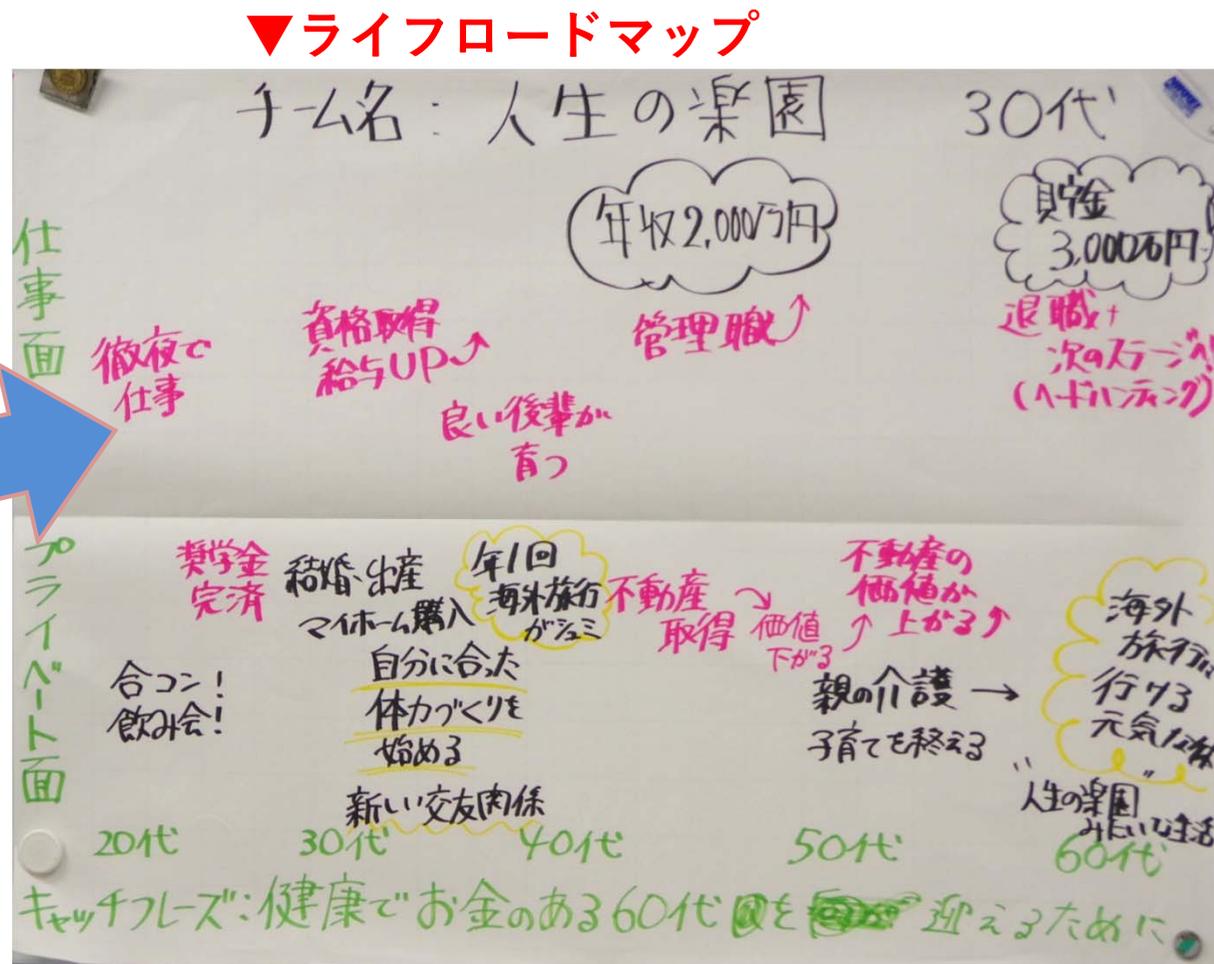
○参加団体（10団体）

- ・九WE会、福岡県、水資源機構筑後川局、福岡北九州高速道路公社、NEXCO西日本、九州電力(株)建設ツカサツ協会九州支部、日建連、JR九州、日本環境アソシエーション協会



官民の女性技術者交流会を開催！～建設女子が世代ごとに考えるライフロードマップ～

○九州地方の官民の女性技術者が、世代別に課題や解決策等について意見交換し、いきいきと働き続けるための理想のライフロードマップを作成。



※ライフロードマップとは、世代間の理想とする目標をたてて、具体的な行動にしていくための行程表

第2回 宮崎県女性技術者交流会を開催！

- 11月29日に、県内の土木、造園、機械、電気通信など様々な分野で働く女性技術者の交流を深め、技術者としての知識向上や働き方など楽しく学び考え、研鑽する場づくりを目的に、宮崎河川国道事務所、延岡河川国道事務所、地方公共団体、民間企業的女性技術者（総勢約40名）が一同に介し交流会を開催
- 今年度のテーマは「防災」。防災時家具の製作体験や被災経験者を招いて災害時女性が直面する問題等を講演頂いた後、参加者全員で意見交換を行いました。



▲▼制作体験



△講演会



意見交換会▷

【会議内容】

○日時：11月29日 10:00～17:00

○議事

第1部) 制作体験

インパクトドライバを使って、災害時に使える家具（テーブル、ベット）などを制作し展示

第2部) 情報提供・講演・意見交換

- ・宮崎県危機管理課より「南海トラフ巨大地震」について情報提供
 - ・九州北部豪雨で被災経験のある福岡県議会の中嶋玲子さんによる講演「災害時私たちに何ができるか～女性の視点から」
 - ・参加者全員による意見交換会・発表
- 参加者：42名

コンサル	8
建設業	11
行政	20
その他	3

建設業における女性活躍推進に関する新計画策定に向けた意見聴取会に参加！

- H26年8月、建設業関連5団体と国土交通省が共同で「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」を策定し、これまで官民を挙げて女性活躍推進に取り組んできた。
- 各団体等のこれまでの取組成果や課題等の整理を行い、今後女性活躍に向けた取組をさらに一段進めるために、新たな計画策定のため、原田会長にご出席頂き、九WE会の取組を報告して頂いた。
- 各ブロック毎での取組状況や課題について意見交換することを目的に、意見聴取会が開催。

【会議内容】

- 日時：7月22日(月) 14:00～16:00
- 場所：東福第二ビル 1F 第2会議室
- 議事：1. 開会
2. 挨拶
3. 議題
(1) 女性活躍推進に関する新計画策定について
(2) 意見交換会 (3) その他
4. 閉会

- 出席：
 - ・建設5団体が推薦する女性技術者・技能者 または、女性技術者・技能者を雇用する経営者（各団体1-2名）
 - ・建設産業女性活躍推進ネットワークが推薦する者（2名程度）
 - ・本取組の推進に協力的な経営者（2名程度）
 - ・本取組に積極的な建設業協会事務局（2名程度）
 - ・九WE会（九州女性技術者の会）（2名程度）
 - ・長崎県、熊本県及び九州地方整備局

「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」の策定以降（平成26年8月22日策定）、建設業団体及び国土交通省において、様々な自主的な取組が実施されてきた。

- ◆業界団体においては、自主計画を策定するなど女性活躍の取組を推進。職場環境の改善などに向けて、様々な取組を実施。
- ◆国土交通省においては、建設産業女性活躍ネットワークを構築し、各地の女性活躍の取組を全国的なものとするべく支援を行っている。また、直轄工事における快適トイレの設置の原則化をはじめ、現場環境改善にも取り組んでいる。
- ◆官民が一体となって、女性活躍や建設業の魅力、やりがいに関する情報発信、担い手確保の取組を実施。
- ◆女性技術者・技能者の5年以内の倍増という目標については、技術者は倍増に近い成果が上がっている。技能者については目標達成が厳しい状況だが、建設技能者の全体数が減少している中で、女性技能者数が増加しており、一定の取組成果はあがっているといえる。

官民で目指す目標

- 女性技術者・技能者の5年以内の倍増を目指す
(建設業で活躍する女性を、平成26年の技術者1.1万人、技能者8.7万人の計10万人から、5年以内に技術者2万人、技能者18万人の計20万人に倍増させる。
→平成30年で女性技術者は1.8万人、女性技能者は10.4万人にまで増加。

△取組成果〈総括〉

- 次世代を担う女性リーダー層に向けた研修を実施
ロールモデルとなる女性向けに、建設業に特化した研修を実施。
- 女性活躍に取り組む企業への支援
経営者等が抱える女性の入職・定着に係る具体的な課題を相談窓口にて受け付け、専門家による課題解決の支援を実施。
- H26年度より全国各地で、女性技術者の登用を促すモデル工事を公告・実施
- 業界で活躍する女性を建設マスター等で表彰
- 建設業で活躍する女性による大臣表敬
地域や現場における女性活躍推進の取組を報告。



女性向けの研修実施



△国土交通省の取り組み 大臣表敬

④土木の魅力の発見・発信

○建コンとの若手技術者・女性技術者意見交換会

- 九州地方整備局及び建設コンサルタンツ協会では、R1年度の業務円滑化調整会議の重点課題として、「若手・女性技術者の活用促進」が挙げられている。
- 官民が働き方改革に関する取り組み等について情報交換するために意見交換会が開催され、九WE会から4名参加した。
- 課題の共有、解決に取り組むことで、官民一体となった魅力ある業界づくりに繋げていく事を目的とする。



【意見交換会の時期・場所】

時期: 11月20日(水)15:00～17:00

場所: 東福第2ビル第2会議室

【議題】: 若手・女性技術者の活躍について

- ・若手・女性技術者が現在置かれている立場はどのような状況か。(自らが主体的に自分のやり方で業務を行うことができているか等)
- ・活躍できていると思うか?(何をもちて活躍というか?)
- ・自らが「自分は活躍している」と感じた経験は何か?また、同僚(年の離れた上司ではない)や年の近い技術者が「活躍している」と感じた瞬間は何か?
- ・課題は何?解決には何が必要?組織として足りないことは何か?労働環境の問題?仕事のやりがい、モチベーション、キャリアパスはどうなっているのか?
- ・何のために仕事をしているか?(スキルアップのため?社会貢献のため?お金のため?家族のため?)
- ・将来どうなりたいか?(技術力向上?WLB?)

